

## 2. 夢にあふれ心豊かに人と文化が輝くまち

### —教育・文化の振興—

次代を担う子どもたちの個性と才能を伸ばし、人間性豊かで創造性に富む人間形成を図るため、夢に向かっていきいきと学べる教育環境づくりを進めます。また、誇りある歴史と文化を継承しながら、すべての市民が生涯を通じて学ぶことができるまちをつくります。

#### 1. 義務教育等

- 幼児教育の充実
- 教育内容の充実(確かな学力)
- 教育内容の充実(豊かな心)
- 教育内容の充実(健やかな体)
- 安全な教育環境の整備
- 学校施設等の整備
- 教材及び教育環境の整備・充実
- 小学校の適正規模化の推進

#### 2. 高等学校教育

- 甲府商業高校の充実

#### 3. 大学教育等

- 甲府商科専門学校の充実
- 教育内容の充実と就学支援

#### 4. 生涯学習

- 生涯学習の推進
- 図書館の充実

#### 5. スポーツ・レクリエーション

- 生涯スポーツの推進
- 施設の整備

#### 6. 文化・芸術

- 文化・芸術活動の振興
- 文化財の保護と活用

#### 7. 青少年

- 生活環境の浄化
- 自主的活動の推進
- 保護体制の強化

#### 8. 男女共同参画

- こうふ男女共同参画プランの推進

#### 9. 国際化への対応

- 国際交流
- 外国人に住みよいまちづくり

# 1 義務教育等

## 施策の基本的考え方

---

- 質の高い幼児教育を推進するため、保護者の家庭の所得と園児数に応じて保育料を減免している幼稚園に助成し、保護者負担の軽減を図ります。
- 児童・生徒に確かな学力を身に付けさせるため、基礎的基本的な学習内容の定着、学力の向上、教職員の指導力の向上などを図ります。
- 新しい時代を担う子どもたちが、豊かな感性とたくましい行動力をもち、互いの良さを認め合いながら、進んで自己の課題に取り組むことのできる、心身ともに健康な児童・生徒の育成を図るため、甲府の子どもの教育の推進、生きる力の育成、生徒指導の充実、体験的学習の推進、国際理解教育の推進などに取り組めます。
- 児童・生徒の心身の健全な発育のため、健康安全教育の充実と保健管理の徹底、環境衛生の維持・改善及び学校給食の充実等を図ります。
- 児童・生徒が登下校時のみならず、安全で安心な学校生活を送れるよう、家庭・地域・関係機関との連携を密にし、防犯・防災に努めます。
- 児童・生徒が心身共に健全で安心した学校生活を送れるよう、教育施設の環境に配慮した施設の整備、学校体育施設の整備、学校給食施設の整備など教育施設の充実に努めます。
- 小・中学校のコンピュータ関連機器の整備に努めるとともに、学習指導要領\*に基づく教材の整備・充実に努めます。
- 適正な学校規模を確保し、児童が、等しく学ぶことができる教育環境の整備・充実に努めます。

施策・事業の体系

区分	施策	事業
義務教育等 01	01 幼児教育の充実	01 幼稚園就園奨励事業
	02 教育内容の充実（確かな学力）	01 小学校外国語活動推進事業
		02 外国人講師による英語指導事業（中学校）
		03 きめ細かな教育推進事業
		04 教育支援ボランティア活用事業（小学校）
		05 教育支援ボランティア活用事業（中学校）
		06 教材・情報環境整備事業（小学校） <sup>（再掲）</sup>
		07 教材・情報環境整備事業（中学校） <sup>（再掲）</sup>
	03 教育内容の充実（豊かな心）	01 新しい時代を担う人づくり基金事業
	04 教育内容の充実（健やかな体）	01 学校給食事業（小学校）
		02 学校給食事業（中学校）
	05 安全な教育環境の整備	01 学校安全安心推進事業
	06 学校施設等の整備	01 小学校校舎整備拡充事業
		02 小学校給食室整備事業
		03 小学校老朽化リニューアル事業
		04 中学校老朽化リニューアル事業
		05 中学校校舎整備拡充事業
	07 教材及び教育環境の整備・充実	01 教材・情報環境整備事業（小学校）
		02 教材・情報環境整備事業（中学校）
	08 小学校の適正規模化の推進	01 小学校適正規模化推進事業
		02 きめ細かな教育推進事業 <sup>（再掲）</sup>

## 01 幼児教育の充実

■幼稚園就園奨励事業 【事業No.02010101】	担当部課係名	福祉部	児童保育課	ダイヤル	237-5669
			認定給付係		

### 事業概要

- 保護者の家庭の所得と園児数に応じて保育料を減免している幼稚園に助成し、保護者の経済的負担を軽減することにより、子育て支援事業の推進と幼児教育の振興を図る。

### 現況と課題

- 減免額は保護者の所得により決定されるが、園児を取り巻く家族の生活実態が多様化しており、国の基準改定等に伴う基準の細分化による影響で提出書類だけでは確認が困難な世帯が増加している。また、国の補助金が満額支給されないことから、市の財政負担が大きくなっている。

### 今後の事業展開

- 国の定めた補助限度額を基に本市の基準を設定し算定している。県内他市と比較しても充実しており、市民の期待感も高いことから、今後も広報誌等により制度のPRに努め予算の範囲内で単価設定を行い継続推進していく。

成果指標	実績値		目標値			目標値 (H27~29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
園児1人当たりの助成率 (%)	35	37	40			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27~29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	205,466		133,174			

02 教育内容の充実（確かな学力）

■小学校外国語活動推進事業 【事業No.02010201】	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			学務係		

事業概要

●学習指導要領\*に基づき、小学校5・6年生で実施される外国語活動のねらいである「外国語活動を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、その音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、中・高等学校等における外国語科の学習につながるコミュニケーション能力の素地を養う」ために、ネイティブスピーカー\*の活用を図る。また、1年生から4年生においても、児童が外国語に触れたり外国の生活や文化に慣れ親しむ活動などを行う中で、異なる文化に関心を持たせるなど国際理解教育の充実を図る。

現況と課題

●学習指導要領\*の小学校外国語活動に対応するために、平成25年度から外国人英語指導講師を5名配置した。現在、5・6年生の外国語活動時間に毎時間、1～4年生の総合的な学習時間等に学期毎1時間（年間3時間）、外国人英語指導講師を配置している。

今後の事業展開

●実施計画の確実な推進の中で、外国語を通じて、言語や文化について体験的な理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーションの素地を養う。さらに小学校における国際理解教育の充実を図る。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
外国人英語指導講師活用総授業時間 (時間)	3,660	3,562	3,560			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	26,781		26,902			

■外国人講師による英語指導事業（中学校） 【事業No.02010202】	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			学務係		

事業概要

●生きた英語教育の充実を図り、グローバル社会に応じた国際感覚を身につけた生徒の育成を図るため、実践的な英語指導を行う。

現況と課題

●外国人英語指導講師を授業時間以外にも活用を広げていく必要がある。

今後の事業展開

●実施計画の確実な推進の中で、生徒の確実な基礎・基本の習得と発展的な学習の推進を図る。中学校より、本格的な英語教育が開始されるため、英語の指導法がより重要となる。姉妹都市デモイン市の現役教師が指導することによって、より体系的に英語を学ばせることができるため、今後も継続して姉妹都市デモイン市からの現役教師を招聘していく。また、今後も現地採用の外国人英語指導講師を配置することにより、更なる授業の充実を図っていく。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
外国人英語指導講師活用総授業時間 (時間)	3,934	4,064	3,934			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	35,054		35,321			

■きめ細かな教育推進事業 【事業No.02010203】	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			教職員係		

**事業概要**

- 甲府市立小中学校において、児童数の減少により複式学級編制を余儀なくされた小学校、小学校の大規模化や外国籍児童が多く日本語や学習内容の理解が困難な教育環境にある学校の児童及び特別な指導が必要な教育環境にある学校の児童に対して、きめ細かな指導や適切な教育的配慮の必要性から、臨時教育職員を配置し教育の安定化を図る。

**現況と課題**

- 児童に対するきめ細かな指導や適切な教育的配慮のニーズが高まっている中、臨時教育職員の配置が必要である。

**今後の事業展開**

- 学校運営上、特別な事情が生じた場合にきめ細かな学習指導を効果的に推進するため、特別な人的配置が必要な状況にある学校に対してきめ細かな指導や適切な教育的配慮の必要性を考慮し、臨時教育職員を配置し教育の安定化を図る。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
—	—	—	—			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	22,012		25,013			

■教育支援ボランティア活用事業（小学校） 【事業No.02010204】	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			学務係		

**事業概要**

- 児童へのきめ細かな学習支援、特別な教育的支援が必要な児童への支援等の一層の充実を図るため、大学生や教員OB、地域の方々を教育支援ボランティアとして小学校に派遣する。

**現況と課題**

- 学生の数には限りがあり、また、近隣市町等の小中学校が学生ボランティアの活用を積極的に推し進めているため、人材確保が年々厳しくなっている。また、学生は交通手段が限られており、大学周辺部への派遣人数が多くなる傾向がある。

**今後の事業展開**

- 市内大学と連携を図りながら積極的に大学生の教育支援ボランティアを小学校に派遣するとともに、教員OBや地域の方々を教育支援ボランティアとして人材確保を図っていく。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
—	—	—	—			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	667		378			

■教育支援ボランティア活用事業（中学校） 【事業No.02010205】	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			学務係		

**事業概要**

- 生徒へのきめ細かな学習支援、特別な教育的支援が必要な生徒への支援等の一層の充実を図るため、大学生や教員OB、地域の方々を教育支援ボランティアとして中学校に派遣する。

**現況と課題**

- 学生の数には限りがあり、また、近隣市町等の小中学校が学生ボランティアの活用を積極的に推し進めているため、人材確保が年々厳しくなっている。また、学生は交通手段が限られており、大学周辺部への派遣人数が多くなる傾向がある。

**今後の事業展開**

- 市内大学と連携を図りながら積極的に大学生の教育支援ボランティアを中学校に派遣するとともに、教員OBや地域の方々を教育支援ボランティアとして人材確保を図っていく。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
—	—	—	—			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	151		102			

■教材・情報環境整備事業（小学校） 【事業No.02010206←No.02010701】再掲	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			学事係		

■教材・情報環境整備事業（中学校） 【事業No.02010207←No.02010702】再掲	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			学事係		

### 03 教育内容の充実（豊かな心）

■新しい時代を担う人づくり基金事業 【事業No.02010301】	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤルイン	223-7321
			学務係		

#### 事業概要

- 新しい時代を担う人づくりを目指して、「甲府の教育」の全体像を構築し、たくましい身体と思い遣りの心を育み、創造性豊かな人づくりに資するために調査・研究及び検討を行い、その推進を図ることを目的としている。

#### 現況と課題

- 海外研修派遣事業として、姉妹都市デモイン市と友好都市成都市へ生徒を派遣している。成都市との教育交流は5年サイクルによる、相互交流を行う協定が交わされており、デモイン市との教育交流については、今までの派遣事業に加え、平成23年度に、相互教育交流として教育交流協議書を取り交わし、ホームステイによる受入事業を実施している。今後は、派遣事業による還流報告や受入事業を通して、多くの児童生徒を対象とした教育交流を図っていく。

#### 今後の事業展開

- 姉妹都市・友好都市への派遣事業を充実させ、子どもたちに「思い遣る心」が醸成される事業展開を図る。また、生徒による還流報告は、他の生徒も自分たちと異なる文化を持つ人々への知識や関心を得ることができるよう、今後も継続し充実を図っていく。さらに、姉妹都市・友好都市から児童生徒の受入事業を充実することにより相互教育交流としての事業効果を高めていく。なでしこ（撫子）賞については、児童生徒の「思い遣る心」の醸成の観点から、今後も継続していく。さらに、甲府の子どもの教育の中核である「思い遣る心」を育てるため、研究指定校を設け、家庭・地域と連携した特色ある学校づくりを推進していく。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
① 海外研修派遣中学生数						
② 海外研修派遣甲府商業高校生数						
③ なでしこ(撫子)賞受賞小中学生数及び甲府商業高校生数 (人)	① 22 ② 2 ③ 164	① 22 ② 2 ③ 150	① 22 ② 2 ③ 160			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	13,380		10,063			



04 教育内容の充実（健やかな体）

<b>■学校給食事業（小学校）</b> 【事業No.02010401】	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			保健給食係		

**事業概要**

- 児童に提供する給食内容を充実し、安全な食材の確保とともに、教育活動の一環として、子どもたちの食生活・食教育に対する指導を行い、正しい食事マナー、健康的な食習慣・食生活等を身につけることができるよう児童に提供する安全な食材を確保する中で、給食内容を充実する。

**現況と課題**

- 給食施設の老朽化、調理に従事する嘱託調理員の確保、衛生管理に対する指導の徹底などの課題とともに、地場農産物の給食への活用には、品質規格の均一性、必要量の確保等の課題がある。さらに、放射性物質による食材の汚染が心配されており、給食食材への不安解消が喫緊の課題となっていることに加え、限られた給食費の範囲での給食実施が責務である中で、一層経済的な面からの安全で安心かつ充実した給食運営の継続が課題となっている。

**今後の事業展開**

- 平成 21 年度に決定した委託化の考え方及び平成 24 年度に見直しを行った給食室のドライシステムへの改築を計画的に推進し、安全性を確保する中で、給食調理業務の年次的な民間委託を行う。なお、円滑な委託の導入を図るため、民間委託を行った学校の課題等を検証し、学校関係者、保護者、受託業者等と定期的な協議を引き続き行う。また、学校教育の一環としての学校給食の意義を踏まえ、衛生管理の徹底はもとより地産地消\*の推進をはじめとする学校給食の充実を図る。

成果指標	実績値		目標値			目標値 (H27～29)
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
県内農産物を使用した品目 割合(%)	27.0	27.9	33.0			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成 26 年度		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
	425,561		552,833			

<b>■学校給食事業（中学校）</b> 【事業No.02010402】	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			保健給食係		

**事業概要**

- 生徒に提供する給食内容を充実し、安全な食材の確保とともに、教育活動の一環として、子どもたちの食生活・食教育に対する指導を行い、正しい食事マナー、健康的な食習慣・食生活等を身につけることができるよう生徒に提供する安全な食材を確保する中で、給食内容を充実する。

**現況と課題**

- 中学校給食は平成 10 年度から民間委託による弁当方式の給食を実施してきたが、その間の課題や状況変化等を踏まえ、平成 22、23 年度の 2 年間で全中学校を民間委託による食缶方式\*に変更した。これにより、温かいものは温かい状態で、また、冷たいものは冷たい状態で給食提供が可能となった。しかし、これまで同様、生徒の食に対する嗜好の多様化などにより、食べ残しが課題としてあげられており、栄養バランスに配慮しつつも、生徒が食べやすい献立による給食の提供に努めるとともに、調理業者への衛生管理指導の徹底を図っている。さらに、放射性物質による食材の汚染が心配されており、給食食材への不安解消が喫緊の課題となっていることに加え、限られた給食費の範囲での給食実施が責務である中で、一層経済的な面からの安全で安心かつ充実した給食運営の継続が課題となっている。

**今後の事業展開**

- 今後も必要に応じて、学校関係者等で構成する「中学校給食業務運営研究会」を開催するなど、食缶方式における課題等の協議を随時行う。また、給食調理業者への衛生管理指導を徹底するとともに、学校教育の一環としての学校給食の意義を踏まえ、産地表示や地産地消\*の推進をはじめとする学校給食の充実を図る。

成果指標	実績値		目標値			目標値 (H27～29)
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
県内農産物を使用した品目 割合(%)	27.3	26.5	33.0			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成 26 年度		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
	187,507		195,980			

## 05 安全な教育環境の整備

<b>■学校安全安心推進事業</b> <b>【事業No.02010501】</b>	担当部課係名	教育部	学事課・学校教育課	ダイヤルイン	223-7322
			学事係・学務係		

### 事業概要

- 全国的に学校の教育現場（学校内及び通学路等）において、悲惨な事件等が起きる現状の中で、事故・事件の未然の防止及び緊急避難対策等の強化を図る。

### 現況と課題

- 学校や通学路における事件・事故が大きな問題となっている近年の状況を踏まえ、子どもたちが安心して教育を受けられるよう、平成24年度以降、継続的に通学路点検を行い、関係機関に対策実施を要望した。また、マモルメール\*への登録を促すとともに、人的（学校安全ボランティア等の協力）な巡視等の強化を図った。今後もスクールガード（学校安全ボランティア）等との連携を図り、地域力を生かし、地域のボランティアを活用するなど地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備し、安全で安心な学校を確立するため、効率・効果的な組織体制の整備を図る。

### 今後の事業展開

- 学校施設内への不審者侵入等に対する効果的な防備手法を検討するとともに、マモルメールや防犯ブザーの有効活用に向けた周知を図る。また、安全・安心な学校生活を送れるよう、引き続きスクールガードをはじめ、関係者間の連携を強化し、地域社会全体で子どもの安全を見守る体制の整備を図る。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
全小学生に対する防犯ブザーの配布割合(%)	100	100	100			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	1,784		2,036			

## 06 学校施設等の整備

<b>■小学校校舎整備拡充事業</b> <b>【事業No.02010601】</b>	担当部課係名	建設部	建築営繕課	ダイヤルイン	237-5862
			建築係		

### 事業概要

- 学校施設は、災害時に児童生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急避難場所としての役割を果たすことから、施設の安全性の向上を図るとともに、学校規模適正化を考慮し教育環境の整備と充実を図る。

### 現況と課題

- 工事中における教育環境の低下。

### 今後の事業展開

- 山城小学校の学校用地として取得した近接地を既存グラウンドと一体的に整備し、狭隘グラウンドの解消を図る。

成果指標	実績値		目標値			目標値 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
整備達成校数率 (%)	—	66	83			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	228,404		120,043			

<b>■小学校給食室整備事業</b> 【事業No.02010602】	担当部課係名	建設部	建築営繕課	ガイムン	237-5862
			建築係		

**事業概要**

- 学校給食施設のドライ化による衛生管理の充実を図り、安全で安心な学校給食を児童に提供する。

**現況と課題**

- 改築工事における教育環境の低下。

**今後の事業展開**

- 学校給食施設の整備を促進し、安全な学校給食の実施を図るよう、可能な限り早急で確実な整備に取り組む。
- ドライ運用化による事業計画の見直しを行い、今後は、ドライ化の施設整備へ転換する。  
また、改築中の学校への給食配送を考慮し、事業完了を平成31年度とする。

成果指標	実績値		目標値			目標値 (H27~29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
給食室施設増改築率 (%)	50	61	77			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27~29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	156,297		518,164			

<b>■小学校老朽化リニューアル事業</b> 【事業No.02010603】	担当部課係名	建設部	建築営繕課	ガイムン	237-5862
			建築係		

**事業概要**

- 建築後25年以上の小学校施設（校舎・屋内運動場）の老朽化対策を年次的かつ効率的にリニューアルを行っていく。

**現況と課題**

- リニューアル工事における教育環境の低下。
- 工事中の代替教室の確保。

**今後の事業展開**

- 平成27年度は、平成28年度リニューアル工事実施のための実施設計を行う。  
(リニューアル工事実施年度の前年度に実施設計を行う。)
- 平成27年度は、4校のリニューアル工事（校舎3校、屋体1校）を行う。

成果指標	実績値		目標値			目標値 (H27~29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
小学校リニューアル率 (%)	—	—	6			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27~29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	6,378		512,859			

<b>■中学校老朽化リニューアル事業</b> <b>【事業No.02010604】</b>	担当部課係名	建設部	建築営繕課	ダイヤル	237-5862
			建築係		

### 事業概要

- 建築後 25 年以上の中学校施設（校舎・屋内運動場）の老朽化対策を年次的かつ効率的にリニューアルを行っていく。

### 現況と課題

- リニューアル工事中における教育環境の低下。
- 工事中の代替教室の確保。

### 今後の事業展開

- 平成 27 年度は、平成 28 年度リニューアル工事実施のための実施設計を行う。  
（リニューアル工事実施年度の前年度に実施設計を行う。）
- 平成 27 年度は、2 校の校舎リニューアル工事（I 期分）を行う。

成果指標	実績値		目標値			目標値 (H27~29)
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
中学校リニューアル率 (%)	—	—	—			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27~29)
	平成 26 年度		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
	4,087		355,428			

<b>■中学校校舎整備拡充事業</b> <b>【事業No.02010605】</b>	担当部課係名	建設部	建築営繕課	ダイヤル	237-5862
			建築係		

### 事業概要

- 地震発生時の児童生徒等の安全確保と地域住民の応急避難場所としての校舎耐震化については、平成 23 年度に完了した。城南中学校では、南部地域の人口増加により生徒数が増加することに伴う教室不足を解消し、教育環境の整備と充実を目指していく。

### 現況と課題

- 増築工事中における教育環境の低下。

### 今後の事業展開

- 平成 27 年度は城南中学校の校舎の増築を行う。

成果指標	実績値		目標値			目標値 (H27~29)
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
規模適正化対応率 (%)	—	—	100			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27~29)
	平成 26 年度		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
	7,211		298,657			

07 教材及び教育環境の整備・充実

<b>■教材・情報環境整備事業（小学校）</b> 【事業No.02010701】	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			学事係		

**事業概要**

- 学習指導要領\*に基づき、授業に必要な教材・教具の整備、充実を図るとともに、コンピュータ機器及び教育用ソフトの活用等による情報教育環境を整備する。

**現況と課題**

- 老朽化が進んでいる大型・特殊教材教具（実験用机・調理用机・グランドピアノ等）の更新については、通常の整備費の中での更新が困難な状況にあるため、年次的整備を行う必要がある。

**今後の事業展開**

- 「新甲府市標準教材\*」に基づき、特色ある教育を実践するための教材教具の整備を計画的に行う。  
また、パソコンなど情報機器のリース期間満了等に伴い機器や教育用ソフトの見直しを行いながら、引き続き情報機器を活用したICT教育の充実を図る。

成果指標	実績値	実績値	目標値			目標値 (H27~29)
コンピュータ1台を使用できる児童の人数(人)	平成25年度 4.0	平成26年度 4.1	平成27年度 3.6	平成28年度	平成29年度	
事業費(千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27~29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	98,217		98,342			

<b>■教材・情報環境整備事業（中学校）</b> 【事業No.02010702】	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤル	223-7322
			学事係		

**事業概要**

- 学習指導要領\*に基づき、授業に必要な教材・教具の整備、充実を図るとともに、コンピュータ機器及び教育用ソフトの活用等による情報教育環境を整備する。

**現況と課題**

- 老朽化が進んでいる大型・特殊教材教具（実験用机・調理用机・グランドピアノ等）の更新については、通常の整備費の中での更新が困難な状況にあるため、年次的整備を行う必要がある。

**今後の事業展開**

- 「新甲府市標準教材\*」に基づき、特色ある教育を実践するための教材教具の整備を計画的に行う。  
また、パソコンなど情報機器のリース期間満了等に伴い機器や教育用ソフトの見直しを行いながら、引き続き情報機器を活用したICT教育の充実を図る。

成果指標	実績値	実績値	目標値			目標値 (H27~29)
コンピュータ1台を使用できる生徒の人数(人)	平成25年度 4.5	平成26年度 4.1	平成27年度 3.6	平成28年度	平成29年度	
事業費(千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27~29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	46,401		45,079			

## 08 小学校の適正規模化の推進

■小学校適正規模化推進事業 【事業No.02010801】	担当部課係名	教育部	総務課	ダイヤル	223-7320
			学校規模適正係		

### 事業概要

- 適正な学校規模を確保し、学校間格差の解消を図り、甲府の子どもたちすべてが、等しく学ぶことのできる教育環境の整備充実を図る。

### 現況と課題

- 平成23年4月の善誘館小学校開校により、平成16年策定の小学校適正規模化の基本方針は終結したが、少子化に歯止めがかからず児童・生徒数が減少している学校が多い状況を勘案すると、今後も、児童・生徒数の推移を十分把握しながら、全市的な小・中学校の適正規模・適正配置の新たな方針策定を行う必要がある。  
また、一部地域開発により大規模校化している小中学校については、今後の児童・生徒数の推移や開発の動向などを注視する中、県の新たな少人数学級に対応するため、当面必要な教室の確保を図る。

### 今後の事業展開

- 引き続き、児童・生徒数の推移を十分把握するとともに、平成27年1月に国が策定した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」も参考にしながら、全市的な小・中学校の適正規模・適正配置について、新たな方針策定の検討を行っていく。  
大規模校については、児童・生徒数の推移を注視しながら、関係部署との連携及び役割分担による対応を行っていく。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27~29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
—	—	—	—			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27~29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	80		77			

■きめ細かな教育推進事業 【事業No.02010802←No.02010203】再掲	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			教職員係		

## 2 高等学校教育

### 施策の基本的考え方

- 商業分野の専門性の追求と情報処理に関する研究・教育並びに施設整備の充実を図り、各種資格取得のできる学習の展開を図るとともに、教職員の資質の向上にも努めます。

### 施策・事業の体系

区分	施策	事業
高等学校教育 02	01 甲府商業高校の充実	01 外国人講師による英語指導事業（高等学校）
		02 高等学校老朽化リニューアル事業

## 01 甲府商業高校の充実

<b>外国人講師による英語指導事業（高等学校）</b> <b>【事業No.02020101】</b>	担当部課係名	教育部	学校教育課	ダイヤル	223-7321
			学務係		

### 事業概要

- 生きた英語教育の充実を図り、国際感覚を身につけた人材の育成を図るため、実践的な英語指導を行う。

### 現況と課題

- 甲府商業高等学校に外国人英語指導講師を配置し、チームティーチングによる英語のコミュニケーション能力の育成を図る。

### 今後の事業展開

- 実施計画の確実な推進の中で、生徒の確実な基礎・基本の習得と発展的な学習の推進を図る。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27~29)
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
外国人英語指導講師活用総授業時間 (時間)	552	557	557			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27~29)
	平成 26 年度		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
	5,357		5,376			

<b>高等学校老朽化リニューアル事業</b> <b>【事業No.02020102】</b>	担当部課係名	建設部	建築営繕課	ダイヤル	237-5862
			建築係		

### 事業概要

- 学校施設（校舎）の老朽化対策リニューアルを行っていく。

### 現況と課題

- リニューアル工事中における教育環境の低下。
- 工事中の代替教室の確保。

### 今後の事業展開

- 平成 26 年度に実施設計、平成 27,28 年度にリニューアル工事を行う。

成果指標	実績値		目標値			目標値 (H27~29)
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
リニューアル率 (%)	—	—	50			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27~29)
	平成 26 年度		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
	22,088		342,263			



### 3 大学教育等

#### 施策の基本的考え方

- 全国でも数少ない、公立の商業実務系専門学校である本校の特色を生かせるよう、学科の充実、学校間連携教育の推進、地場企業・団体等との連携推進など魅力ある学校づくりを進めます。
- 市内高等教育機関の学部・学科の充実等の要請を行うとともに、就学の支援に努めます。

#### 施策・事業の体系

区分	施策	事業
大学教育等 03	01 甲府商科専門学校の充実	
	02 教育内容の充実と就学支援	01 入学準備金融資事業

## 02 教育内容の充実と就学支援

<b>■入学準備金融資事業</b> <b>【事業No.02030201】</b>	担当部課係名	教育部	学事課	ダイヤルイン	223-7322
			学事係		

### 事業概要

- 教育の振興に資することを目的として、大学・大学院及び専修学校の専門課程並びに高等学校等に入学する者の保護者で、入学準備金の調達が困難な者に対して、必要な資金の融資を行う。

### 現況と課題

- 現在の社会情勢（所得格差の拡大や母子世帯の増加等）を反映し、市民ニーズは依然として高いものがあるが、金融機関の信用調査などがあるため、申し込み件数に比べて融資実行件数が伸びない。（平成 26 年度実績申し込み件数 37 件・融資実行件数 19 件）

### 今後の事業展開

- 所得格差が拡大する社会状況の中、経済的困窮者への融資制度としてさらに有用性等を高めるため、事業内容等の検証を行い、より利用しやすい制度となるよう事業を推進する。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
融資件数 (件)	15	19	20			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成 26 年度		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
	45,500		47,019			

## 4 生涯学習

### 施策の基本的考え方

- 生涯学習社会の実現を図るため、「生涯学習都市宣言」の精神を基調にしながら、「甲府市生涯学習ビジョン\*」に基づき「きょういくの日\*」関連事業などの開催や、公民館活動等を通じ、生涯にわたり学び続けることができる環境づくりに努めます。
- 「まなび奨励ポイント制度\*」「出前講座」などにより、生涯学習の参加意識の向上を図ります。
- 生涯学習の拠点として、蔵書資料の充実を図りながら、市民サービスの向上に努めるとともに、図書館サービスネットワーク\*の活用を図ります。

### 施策・事業の体系

区分	施策	事業
生涯学習 04	01 生涯学習の推進	01 生涯学習振興事業
	02 図書館の充実	01 図書館資料整備・サービスネットワーク事業

## 01 生涯学習の推進

<b>■生涯学習振興事業</b> 【事業No.02040101】	担当部課係名	教育部	生涯学習文化課	ダイヤルイン	223-7323
			生涯学習係		

### 事業概要

- 市民が生涯学習を通じて、生きる喜びと希望を持ち、人と地域がつながり、未来に向かって人生の充実を感じて暮らすことができるよう、生涯学習意識の高揚を図り、生涯学習社会の実現に向けた事業を推進する。

### 現況と課題

- 魅力ある生涯学習事業を推進するにあたっては、時代に即した斬新なアイデアと柔軟な発想力が必要とされる。

### 今後の事業展開

- 「甲府市生涯学習ビジョン\*」に基づき「きょういくの日\*」関連事業などの開催や、公民館活動等を通じ、生涯にわたり学び続けることができる環境づくりに努めるとともに「まなび奨励ポイント制度\*」の普及に努め、生涯学習への参加意識の向上を図ります。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
生涯学習事業延べ参加者数(人)	22,034	23,849	22,400			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	6,000		6,060			

## 02 図書館の充実

<b>■図書館資料整備・サービスネットワーク事業</b> 【事業No.02040201】	担当部課係名	教育部	図書館	(外線)	235-1427
			管理係		

### 事業概要

- 図書館の充実を図るため、利用者のニーズが高く資料価値のある資料の整備に努めるとともに、身近な場所で図書館サービスが受けられるようサービスネットワーク\*の活用を図る。

### 現況と課題

- 利用者のニーズに応えたものや資料的価値の高いものの収集、また、図書館としての独自性や特色を打出すための資料収集が課題である。一方、公民館図書室をさらに有効活用する際には、支援体制の強化及び資料の整備などが課題である。

### 今後の事業展開

- 図書館サービスを実施する上で必要となる図書館資料の収集については、様々な分野の情報を提供できるよう計画的に整備するとともに、利用者の要望に沿った資料や資料価値のある資料の整備充実にも努める。また、更なる図書館サービスの向上を目指す中で、公民館図書室と連携し、資料の充実と司書の派遣により利用者へのサービスの充実に努める。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
資料貸出数 (点)	500,141	502,956	673,000			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	23,658		23,658			

\*のついた用語は用語解説をご参照ください。

## 5 スポーツ・レクリエーション

### 施策の基本的考え方

- だれもが・いつでも・身近にスポーツに親しみ、市民一人ひとりが生涯にわたって健康で活力に満ちた社会の実現を目指すため、指導者の育成・確保に努めながらニュースポーツ\*の普及等の機会や情報の提供にも努めます。
- 市民スポーツの活動拠点として良好な環境を提供するため、各施設の機能整備に努めます。また、身近な運動施設として学校体育施設についても積極的に社会開放し、施設の効率的な活用を図ります。

### 施策・事業の体系

区分	施策	事業
スポーツ・レクリエーション 05	01 生涯スポーツの推進	01 学校開放管理事業
	02 施設の整備	01 各種スポーツ施設管理事業

## 01 生涯スポーツの推進

<b>■学校開放管理事業</b> 【事業No.02050101】	担当部課係名	教育部	スポーツ課	ダイヤル	223-7325
			スポーツ係		

### 事業概要

- 市民が身近に利用できるスポーツ活動の拠点として、市立の学校体育施設を学校教育に支障のない限り開放し、市民の健康増進とスポーツの定着化を図る。

### 現況と課題

- 各開放校における、社会体育施設の老朽化に伴う整備・改修等への対応。

### 今後の事業展開

- 地域住民がスポーツ活動を行うにあたり、身近な施設として学校体育施設の果たす役割は大きいいため、今後、改修計画に基づき計画的な改修を年次的に行っていく。

成果指標	実績値		目標値			目標値 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
施設利用件数の増加率(%) (当年延べ利用件数/過去最高延べ利用件数)	85.6	92.8	100			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	54,449		76,593			

## 02 施設の整備

<b>■各種スポーツ施設管理事業</b> 【事業No.02050201】	担当部課係名	教育部	スポーツ課	ダイヤル	223-7325
			スポーツ係		

### 事業概要

- スポーツ施設の整備を行うことにより、スポーツレベルの向上や健康・体力の維持増進、豊かなコミュニティづくりを図り、市民の間に生涯スポーツを普及する。

### 現況と課題

- 都市基幹公園(運動公園)としての緑が丘スポーツ公園の整備及び各施設の老朽化への対応。

### 今後の事業展開

- 社会状況の変化及び生活の利便性向上により運動不足が日常化する中で、スポーツによる健康の維持管理・増進意識の高まりつつある市民ニーズに応えるため、利用者の安全面及び利便性を重視し、社会体育施設の整備を進めていくとともに、緑が丘スポーツ公園の改修については、整備計画の策定に向け、引き続き多角的な検討を行っていく。

成果指標	実績値		目標値			目標値 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
施設利用件数の増加率(%) (当年延べ利用件数/過去最高延べ利用件数)	90.6	82.3	100			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	87,388		185,269			

## 6 文化・芸術

### 施策の基本的考え方

- 文化・芸術活動の振興を図るため、市民が優れた文化・芸術に接する機会の提供や創作活動の場の拡充に努めます。
- 指定文化財\*及び登録文化財\*の保護・保存と啓発・普及に努めるとともに、未指定文化財についても調査・研究を行います。また、開府500年を視野に入れた史跡武田氏館跡の計画的な整備等を進め、文化財の保存・活用を図ります。

### 施策・事業の体系

区分	施策	事業
文化・芸術 06	01 文化・芸術活動の振興	01 文化振興基金事業
	02 文化財の保護と活用	01 史跡武田氏館跡整備事業

## 01 文化・芸術活動の振興

■文化振興基金事業 【事業No.02060101】	担当部課係名	教育部	生涯学習文化課	ダイヤルイン	223-7324
			芸術係		

### 事業概要

- 市民に良質な芸術を提供することにより文化芸術の普及と振興を図り、市民個々の豊かな創造性や人間性の形成に資する。

### 現況と課題

- より多くの市民に、質の高い文化に触れる機会の提供や、文化芸術を身近に感じ参加できる事業に取り組んでいる。  
今後も文化芸術への興味や質的向上を図り、将来的な展望を含め、次代を担う子どもたちへ文化の継承を行っていく必要がある。

### 今後の事業展開

- 市民の文化的意識を高め、情緒ある日常生活を過ごしてもらうために、市民参加型の芸術性豊かな質の高い文化芸術の実施を図る。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
事業の参加者数 (入場者・出演者)(人)	21,250	15,848	20,000			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	23,129		26,346			

## 02 文化財の保護と活用

■史跡武田氏館跡整備事業 【事業No.02060201】	担当部課係名	教育部	生涯学習文化課	ダイヤルイン	223-7324
			文化財係		

### 事業概要

- 戦国大名居館と城下町の遺構が良好な状態で残っている武田氏館跡とその周辺一帯を開発から守り、生きた歴史に触れ、遺跡を含む自然環境の中で学べる野外の博物館とする。また学校教育や生涯学習の場として、さらには散策・憩いの場として大いに活用できる史跡公園として整備する。

### 現況と課題

- 公有地化を随時進めているが、土地所有者の理解と協力が必要であるため、計画的な買収が困難な状況である。また、館の中心部分は宗教施設である神社となっているため、史跡整備との調和を図ることが課題である。
- 平成27年度の史跡整備国庫補助事業費は、全国的に要望額が多くなってしまったため、要求額の一律25%のカットが通知された。山梨県文化財補助金も平成23年度からシーリングの影響で補助額に上限枠が設定されているため、事業を推進するにあたり市単部分の費用の増加とともに、事業そのものも計画変更せざるをえない状況である。

### 今後の事業展開

- 平成24年度に第2次整備基本計画の策定を行い、平成25年度から平成31年度にかけての整備事業を進めている。平成28年度に基本計画の見直しを行う予定である。平成31年度(2019)には、開府500年の記念すべき節目の年を迎えるが、第2次整備計画事業では館跡南側に総合案内所を建設し、武田氏館跡及び戦国武将武田氏の歴史をわかりやすく展示・解説するとともに、研修室・トイレを併設し見学者の利便性を図っていく。

成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
史跡整備面積 (㎡)	1,150	445.5	1,200			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	120,559		159,774			



## 7 青少年

### 施策の基本的考え方

- 青少年の健全な育成を図るため、有害環境浄化活動\*の推進、総合育成体制の整備、家庭環境の重要性の啓発などに努めます。
- 青少年施設の整備と活用を図りながら、青少年ジュニアリーダー\*の育成や子どもクラブ\*など少年団体の活動を促進し、自主性の高揚と社会的認識の向上を図ります。
- 青少年の健全な育成を図るため、青少年非行防止活動の推進、青少年育成センターの充実・強化を図ります。

### 施策・事業の体系

区分	施策	事業
青少年 07	01 生活環境の浄化	
	02 自主的活動の推進	
	03 保護体制の強化	

## 8 男女共同参画

### 施策の基本的考え方

- 「甲府市男女共同参画推進条例」を基調に「甲府市男女共同参画センター」を活用しながら、女性団体間の交流促進などを行います。また「女性総合相談室\*」の相談業務の充実を図り、より一層の男女共同参画の推進に努めます。

### 施策・事業の体系

区分	施策	事業
男女共同参画 08	01 こうふ男女共同参画プランの推進	01 男女共同参画推進事業

01 こうふ男女共同参画プランの推進

■男女共同参画推進事業（特別職給与費を含む） 【事業No.02080101】	担当部課係名	市民部	人権男女参画課 男女参画係	ダイヤル	237- 5209
---	--------	-----	------------------	------	--------------

**事業概要**

- 男女が、社会の対等な構成員として、自らの意志によって職場、学校、地域、家庭、その他のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、また均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ共に責任を担う生き生きとした、豊かで活力ある「男女共同参画社会」を実現する。

**現況と課題**

- 男女共同参画社会づくりを地域等に定着させるために、市民と行政が連携して男女共同参画施策を具体的に推進できるシステムづくりが必要である。

**今後の事業展開**

- 男女共同参画社会実現に向け、「甲府市男女共同参画推進条例」に基づき、「第2次こうふ男女共同参画プラン」を継続推進する。また、平成20年度に設立された「甲府市男女共同参画推進委員会」を「第2次こうふ男女共同参画プラン」推進のために更に充実強化する。さらに、平成25年度に実施した「男女共同参画都市宣言」を機に、市民との連携と協働による男女共同参画の促進を目指す。

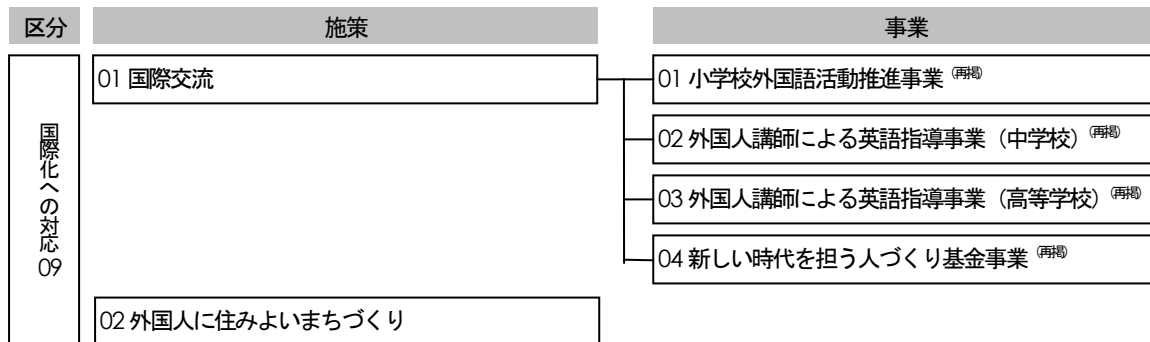
成果指標	実績値		目標値			目標値合計 (H27～29)
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
「第2次こうふ男女共同参画プラン」推進関連事業数	69	70	70			
事業費 (千円)	当初予算額(千円)		計画額(千円)			計画額合計 (H27～29)
	平成26年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	6,869		7,414			

## 9 国際化への対応

### 施策の基本的考え方

- 姉妹友好都市のみならず、姉妹友好都市以外の都市などとも、21世紀の国際化時代に対応した新たな友好交流を推進します。
- 外国人に住みよいまちづくりを行うため、生活情報の提供、相談業務の充実、庁内体制の充実、地域活動の推進などに努めます。

### 施策・事業の体系



## 01 国際交流

<b>■小学校外国語活動推進事業</b> <b>【事業No.02090101←No.02010201】再掲</b>	担当部課係名	教育部	学校教育課 学務係	ダイヤルイン	223-7321
<b>■外国人講師による英語指導事業（中学校）</b> <b>【事業No.02090102←No.02010202】再掲</b>	担当部課係名	教育部	学校教育課 学務係	ダイヤルイン	223-7321
<b>■外国人講師による英語指導事業（高等学校）</b> <b>【事業No.02090103←No.02020101】再掲</b>	担当部課係名	教育部	学校教育課 学務係	ダイヤルイン	223-7321
<b>■新しい時代を担う人づくり基金事業</b> <b>【事業No.02090104←No.02010301】再掲</b>	担当部課係名	教育部	学校教育課 学務係	ダイヤルイン	223-7321